

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	上級コンピュータ演習		
英文授業科目名	Practical Computer Programming		
開講年度	2004年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	専門科目-専門共通科目-自由科目		
開講学科・専攻	量子・物質工学科		
担当教官名	林(茂)・大淵・渡邊(信)・榎森・森下・大槻・佐野		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
hays@pc.uec.ac.jp	<a href="http://www.edu.cc.uec.ac.jp/pc/hays/curriculum/advcomputers.htm">http://www.edu.cc.uec.ac.jp/pc/hays/curriculum/advcomputers.htm</a>

<b>【主題および達成目標】</b>
ウィンドウズ環境またはLinux環境のもとでシステムプログラミングあるいは科学技術計算を行ない、情報処理能力をさらに高める。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
コンピュータ演習

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>

<b>【授業内容とその進め方】</b>
各教員あたり数名を割り当てる。 各人のレベルおよび興味に応じて課題を決める。

<b>【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】</b>
課題の到達度もさることながら発表会の内容を重視する。習熟度のいかに問わず、目的や演習過程(試行錯誤のようすも話してほしい)が聞き手によく伝わるようプレゼンテーションをすることが重要である。

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じる。

### 【学生へのメッセージ】

コンピュータは日常的に使っていないと頭がぼけてくる。2年生までの講義と演習で中断してしまうと能力は下降線をたどるから、この演習によって逆に能力アップを図ってほしい。

### 【その他】